

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 ローランド株式会社
 コード番号 7944 URL <http://www.roland.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 田中 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 中村 健也
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東大

TEL 053-523-3652

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	78,993	—	7,088	—	6,319	—	1,173	—
20年3月期第3四半期	78,794	15.2	9,986	41.0	10,345	34.9	2,974	8.3

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	46.74	—	—	—
20年3月期第3四半期	118.46	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
21年3月期第3四半期	96,901	76,188	59.7	2,302.77		
20年3月期	98,692	78,689	60.7	2,387.00		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 57,818百万円 20年3月期 59,932百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
21年3月期	—	15.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	101,000	△7.0	6,900	△48.3	5,300	△59.5	200	△94.5	7.97

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 25,572,404株 20年3月期 25,572,404株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 464,300株 20年3月期 464,371株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 25,107,934株 20年3月期第3四半期 25,108,946株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在においての経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、3ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	平成20年12月 第3四半期累計	平成19年12月 第3四半期累計	増減額	増減率
売上高	78,993	78,794	198	0.3%
電子楽器事業	46,053	45,253	799	1.8%
コンピュータ周辺機器事業	32,940	33,541	△601	△1.8%
営業利益	7,088	9,986	△2,897	△29.0%
電子楽器事業	1,854	2,091	△237	△11.4%
コンピュータ周辺機器事業	5,234	7,894	△2,659	△33.7%
経常利益	6,319	10,345	△4,026	△38.9%
四半期純利益	1,173	2,974	△1,800	△60.5%

当第3四半期累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）における世界経済は、サブプライムローン問題に端を発した金融危機が実体経済にも影響を与え、急速に悪化しました。日本においては、さらに円高も加わり、非常に厳しい経済環境となりました。

当社グループが関連する楽器市場では、金融危機以降、米国を中心に大きく消費が縮小しており、また、業務用大型カラー・プリンターを中心とするコンピュータ周辺機器市場においても、企業の設備投資意欲の鈍化等により、全般的に受注が減少しました。

このような経営環境の中、電子楽器事業では、より多くの方に音楽を楽しんでいただける商品からプロ用の商品まで、商品ラインアップの拡充を図り、流通チャネルの強化や、お客様への商品訴求に努めました。これにより国内外ともに新製品を中心に堅調に推移し、売上高は増収（前年同期比1.8%増）となりましたが、営業利益は人件費等の固定費の増加や、円高による米国販社の原価率の悪化等により減益（同11.4%減）となりました。

一方、コンピュータ周辺機器事業では、「カラー（業務用大型カラー・プリンター）」と「3D（3次元入出力装置）」の二分野を中心に積極的な事業展開を図りましたが、景気後退と大幅な円高の影響により、売上高は減収（同1.8%減）となり、営業利益は円高や生産高の減少による原価率の悪化と販売費及び一般管理費の増加等により、減益（同33.7%減）となりました。

以上の結果、全体では売上高は前期並み（同0.3%増）となるものの、営業利益は減益（同29.0%減）となりました。経常利益は、営業減益に加え、急速な円高の進行による外貨建て資産の為替差損が発生し、減益（同38.9%減）となりました。四半期純利益は、株式市場の低迷による投資有価証券の評価損の影響が大きく減益（同60.5%減）となりました。なお、当第3四半期累計期間（※）における平均為替レートは、106円/米ドル（前年同期119円）、161円/ユーロ（同160円）でした。

（※）海外連結子会社の会計期間は1月～12月のため、当第3四半期累計期間は1月～9月となります。

事業の種類別セグメントの業績及び販売実績は、次の通りです。

(単位：百万円)

	平成20年12月 第3四半期累計	平成19年12月 第3四半期累計	増減額	増減率
電子楽器	19,462	18,322	1,140	6.2%
ギター関連電子楽器	9,037	9,310	△273	△2.9%
家庭用電子楽器	9,418	9,698	△280	△2.9%
映像・音響及びコンピュータ・ ミュージック機器	5,337	5,453	△115	△2.1%
その他	2,796	2,467	329	13.3%
電子楽器事業	46,053	45,253	799	1.8%
コンピュータ周辺機器事業	32,940	33,541	△601	△1.8%
合計	78,993	78,794	198	0.3%

(1) 電子楽器事業

[電子楽器]

国内外において、シンセサイザーの主力機種でライブ演奏や楽曲制作のワークステーション・シンセサイザーの新製品が貢献しました。また、多くのプロ・ミュージシャンに愛用されているステージ・ピアノ、小型のギター用アンプ等の新製品も好調に推移したため、売上高は増収（前年同期比6.2%増）となりました。

[ギター関連電子楽器]

主力となるギター・エフェクトは、マルチ・エフェクターの新製品等が国内外ともに好調でしたが、ギター・ユーザー向けレコーダーの販売が国内外において減少し、売上高は減収（同2.9%減）となりました。

[家庭用電子楽器]

新製品によりラインアップを充実した電子オルガンが販売を拡大しました。一方、主力である電子ピアノが、北米では住宅景気低迷のなか、引き続き厳しい状況で推移し、国内では中価格帯以上の製品が堅調に推移するものの、他社競合製品の影響により低価格帯を中心に販売が減少し、売上高は減収（同2.9%減）となりました。

[映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器]

映像・音響機器では、海外で業務用音響ミキサーの導入が進み、売上が大きく伸長しました。一方、コンピュータ・ミュージック機器は、国内では音楽制作ソフトやオーディオ・インターフェース（音声入出力装置）等が好調に推移するものの、ポータブル・レコーダーが、他社との競争激しく、国内外において伸び悩んだため、売上高は減収（同2.1%減）となりました。

[その他]

アクセサリ、通信カラオケ機器用の音源、その他仕入商品や国内の音楽教室の収入等があり、増収（同13.3%増）となりました。

(2) コンピュータ周辺機器事業

「カラー」の分野は、企業の設備投資意欲の後退、資金調達環境の悪化、大幅な為替の円高により、カラー・プリンターの売上が減少するものの、インクを中心としたサプライ品が比較的堅調に推移しました。

「3D」の分野では、彫刻工芸やアクセサリ製作向け彫刻機、メタル・プリンターが宝飾業界の景況感悪化等により低調に推移し、治具製作等のものづくり現場向けの切削機についても売上が減少しました。結果、全体では売上高は減収（同1.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して17億90百万円減少し、969億1百万円となりました。その主な要因は、法人税等や配当金、賞与等の支払いにより現金及び預金が19億87百万円減少し、受取手形及び売掛金が主に為替換算影響により11億42百万円、投資有価証券が主に減損処理の影響により9億84百万円それぞれ減少する一方、たな卸資産が10億63百万円、有形固定資産が4億64百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して7億9百万円増加し、207億12百万円となりました。その主な要因は、法人税等や賞与の支払いに伴い未払法人税等が15億25百万円、賞与引当金が8億45百万円それぞれ減少した一方、短期借入金が30億60百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して25億円減少し、761億88百万円となりました。その主な要因は、当第3四半期連結累計期間における四半期純利益が11億73百万円あった一方、剰余金の配当8億16百万円があり、加えて、当第3四半期連結累計期間における主要国通貨に対する急速な円高進行を受け、為替換算調整勘定が25億8百万円減少し、またそれらに伴い少数株主持分が3億86百万円減少したことによるものです。

自己資本比率は、主に上述の総資産、純資産それぞれの減少を受け、前連結会計年度末と比較して1.0ポイント低下し、59.7%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年10月24日に公表しました当期の通期業績予想につきまして見直しを行いました。なお、詳細につきましては本日、別途「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

適用している簡便な会計処理に重要なものはありません。また、四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理は適用していません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(a) 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(b) 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用し、評価基準については、当社及び国内連結子会社は、主として総平均法による低価法から主として総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しています。この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

(c) 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っています。この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

(d) 「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の早期適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を早期適用し、連結決算上必要な修正を行っています。この変更による当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,003,593	19,991,021
受取手形及び売掛金	12,763,644	13,906,083
有価証券	176,370	619,315
商品及び製品	19,691,087	18,717,933
仕掛品	504,038	1,184,813
原材料及び貯蔵品	4,540,774	3,769,742
その他	8,863,281	7,178,395
貸倒引当金	△481,101	△395,715
流動資産合計	64,061,689	64,971,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,318,599	19,980,228
機械装置及び運搬具	3,526,909	5,090,573
工具、器具及び備品	11,889,614	10,299,480
土地	7,601,266	7,720,699
建設仮勘定	170,748	512,977
減価償却累計額	△24,732,039	△24,293,098
有形固定資産合計	19,775,100	19,310,860
無形固定資産		
のれん	248,321	392,973
ソフトウェア	1,739,717	1,327,474
ソフトウェア仮勘定	204,657	783,763
その他	100,075	50,421
無形固定資産合計	2,292,772	2,554,632
投資その他の資産		
投資有価証券	3,829,465	4,814,105
その他	7,069,700	7,130,334
貸倒引当金	△127,486	△89,393
投資その他の資産合計	10,771,679	11,855,046
固定資産合計	32,839,552	33,720,539
資産合計	96,901,241	98,692,130

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,597,569	6,257,457
短期借入金	3,440,712	379,780
1年内返済予定の長期借入金	100,684	139,743
未払法人税等	600,470	2,125,661
賞与引当金	634,477	1,480,344
役員賞与引当金	98,250	135,000
製品保証引当金	635,554	729,790
その他	6,033,701	5,659,055
流動負債合計	17,141,420	16,906,833
固定負債		
長期借入金	5,116	33,682
繰延税金負債	990,134	999,313
再評価に係る繰延税金負債	187,289	187,289
その他	2,388,546	1,875,551
固定負債合計	3,571,087	3,095,837
負債合計	20,712,508	20,002,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,274,272	9,274,272
資本剰余金	10,801,256	10,801,269
利益剰余金	40,385,693	40,037,783
自己株式	△689,250	△689,119
株主資本合計	59,771,972	59,424,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	101,704	55,941
土地再評価差額金	△1,498,983	△1,498,983
為替換算調整勘定	△556,424	1,951,778
評価・換算差額等合計	△1,953,704	508,736
少数株主持分	18,370,464	18,756,517
純資産合計	76,188,733	78,689,460
負債純資産合計	96,901,241	98,692,130

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	78,993,692
売上原価	44,708,739
売上総利益	34,284,952
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費及び販売促進費	3,960,995
貸倒引当金繰入額	119,262
給料及び賞与	12,223,588
賞与引当金繰入額	290,788
役員賞与引当金繰入額	98,250
製品保証引当金繰入額	182,069
その他	10,321,159
販売費及び一般管理費合計	27,196,114
営業利益	7,088,837
営業外収益	
受取利息	301,852
受取配当金	151,582
持分法による投資利益	56,531
その他	242,385
営業外収益合計	752,352
営業外費用	
支払利息	124,446
売上割引	521,232
為替差損	755,365
その他	120,565
営業外費用合計	1,521,610
経常利益	6,319,579
特別利益	
製品保証引当金戻入額	59,292
固定資産売却益	12,851
投資有価証券売却益	3,967
特別利益合計	76,111
特別損失	
固定資産除売却損	34,710
投資有価証券売却損	2,817
投資有価証券評価損	851,594
関係会社整理損	1,391
抱合せ株式消滅差損	17,622
特別損失合計	908,135
税金等調整前四半期純利益	5,487,555
法人税、住民税及び事業税	2,376,576
法人税等調整額	164,905
法人税等合計	2,541,482
少数株主利益	1,772,611
四半期純利益	1,173,461

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
売上高	25,871,051
売上原価	14,767,074
売上総利益	11,103,976
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費及び販売促進費	1,131,571
貸倒引当金繰入額	6,590
給料及び賞与	3,835,225
賞与引当金繰入額	292,008
役員賞与引当金繰入額	32,750
製品保証引当金繰入額	67,044
その他	3,546,808
販売費及び一般管理費合計	8,911,998
営業利益	2,191,978
営業外収益	
受取利息	92,131
受取配当金	52,321
持分法による投資利益	24,403
その他	68,462
営業外収益合計	237,318
営業外費用	
支払利息	36,375
売上割引	167,351
為替差損	924,012
その他	58,085
営業外費用合計	1,185,825
経常利益	1,243,471
特別利益	
製品保証引当金戻入額	9,855
固定資産売却益	3,795
投資有価証券売却益	32
特別利益合計	13,683
特別損失	
固定資産除売却損	5,996
投資有価証券評価損	262,924
抱合せ株式消滅差損	17,622
特別損失合計	286,544
税金等調整前四半期純利益	970,610
法人税、住民税及び事業税	194,878
法人税等調整額	227,925
法人税等合計	422,803
少数株主利益	478,358
四半期純利益	69,448

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	5,487,555
減価償却費	2,385,329
のれん償却額	90,336
受取利息及び受取配当金	△453,435
支払利息	124,446
為替差損益 (△は益)	331,463
持分法による投資損益 (△は益)	△56,531
固定資産売却損益 (△は益)	△12,851
固定資産除売却損益 (△は益)	34,710
投資有価証券評価損益 (△は益)	851,594
売上債権の増減額 (△は増加)	500,813
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,391,936
仕入債務の増減額 (△は減少)	59,110
その他	△1,352,420
小計	5,598,185
利息及び配当金の受取額	429,365
利息の支払額	△151,549
法人税等の支払額	△4,320,613
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,555,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	412,596
有価証券の売却による収入	584,050
有形固定資産の取得による支出	△2,622,713
有形固定資産の売却による収入	47,666
無形固定資産の取得による支出	△483,050
投資有価証券の取得による支出	△150,744
投資有価証券の売却による収入	314,095
関係会社株式の取得による支出	△510,285
出資金の回収による収入	4,978
長期貸付けによる支出	△505,177
長期貸付金の回収による収入	33,832
その他	△200,085
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,074,837
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,732,704
長期借入金の返済による支出	△48,525
少数株主からの払込みによる収入	53,129
配当金の支払額	△816,007
少数株主への配当金の支払額	△1,035,335
その他	△29,910
財務活動によるキャッシュ・フロー	856,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	△902,345
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,565,738
現金及び現金同等物の期首残高	19,554,529
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	123,605
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	39,635
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,152,031

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	電子楽器事業	コンピュータ周辺機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,349	10,521	25,871	—	25,871
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,349	10,521	25,871	—	25,871
営業利益	632	1,559	2,191	—	2,191

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	電子楽器事業	コンピュータ周辺機器事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	46,053	32,940	78,993	—	78,993
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	46,053	32,940	78,993	—	78,993
営業利益	1,854	5,234	7,088	—	7,088

(注)1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して、電子楽器事業とコンピュータ周辺機器事業に区分しています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 電子楽器事業

電子ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、エフェクター、デジタル・レコーダー、コンピュータ・ミュージック関連機器

(2) コンピュータ周辺機器事業

プリンター、プロッタ、モデリングマシン

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	6,272	8,274	8,759	2,563	25,871	—	25,871
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,714	76	128	—	10,919	(10,919)	—
計	16,987	8,351	8,888	2,563	36,790	(10,919)	25,871
営業利益	877	211	698	463	2,250	(58)	2,191

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	その他	計	消去又は 全 社	連 結
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	20,355	24,419	28,577	5,641	78,993	—	78,993
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	34,016	183	344	—	34,544	(34,544)	—
計	54,371	24,602	28,922	5,641	113,538	(34,544)	78,993
営業利益	3,924	321	2,521	801	7,569	(480)	7,088

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：ブラジル、オーストラリア

3. 所在地区分の変更

従来、「豪州」としていた所在地区分について、第1四半期連結会計期間より、ブラジルの子会社 Roland Brasil Importacao, Exportacao, Comersio, Representacao e Servicos Ltda. を連結の範囲に含めたことにより、これらの所在地を「その他」として区分表示することに変更しました。

【海外売上高】

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	7,489	9,220	5,357	22,066
II 連結売上高				25,871
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.0	35.6	20.7	85.3

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

（単位：百万円）

	北 米	欧 州	その他	計
I 海外売上高	23,077	30,377	14,118	67,573
II 連結売上高				78,993
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	29.2	38.4	17.9	85.5

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米：米国、カナダ

(2) 欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、デンマーク、スペイン

(3) その他：東南アジア、中南米、豪州

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし

「参考資料」

(要約) 前第3四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
	金 額
I 売 上 高	78,794,924
II 売 上 原 価	43,357,510
売 上 総 利 益	35,437,414
III 販売費及び一般管理費	25,451,033
広告販促費	3,912,921
給与及び賞与	11,349,261
そ の 他	10,188,849
営 業 利 益	9,986,381
IV 営業外収益	1,043,780
受取利息及び配当金	509,105
持分法による投資利益	224,645
そ の 他	310,028
V 営業外費用	684,517
支払利息	120,937
売上割引	312,192
為替差損	205,786
そ の 他	45,599
経 常 利 益	10,345,644
VI 特別利益	112,505
貸倒引当金戻入益	46,341
関係会社持分変動益	21,929
そ の 他	44,234
VII 特別損失	45,949
投資有価証券評価損	13,323
そ の 他	32,626
税金等調整前四半期 純利益	10,412,200
法 人 税 等	4,753,676
少 数 株 主 利 益	2,684,221
四 半 期 純 利 益	2,974,302

前第3四半期セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

(単位：百万円)

前第3四半期 (平成19. 4. 1 ~ 平成19. 12. 31)						
科 目 \ セグメント	電 子 楽 器 事 業	コ ン ピ ュ ー タ 周 辺 機 器 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結	
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	45,253	33,541	78,794	—	78,794	
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	
計	45,253	33,541	78,794	—	78,794	
営 業 費 用	43,161	25,647	68,808	—	68,808	
営 業 利 益	2,091	7,894	9,986	—	9,986	

(注)1. 事業区分の方法

当社の事業区分は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して、電子楽器事業とコンピュータ周辺機器事業に区分しています。

2. 各事業の主要な製品

(1) 電子楽器事業

電子ピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、エフェクター、デジタル・レコーダー、
コンピュータ・ミュージック関連機器

(2) コンピュータ周辺機器事業

プリンター、プロッタ、モデリングマシン

【所在地別セグメント情報】

(単位：百万円)

前第3四半期 (平成19. 4. 1 ~ 平成19. 12. 31)							
科 目 \ セグメント	日 本	北 米	欧 州	豪 州	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	22,797	26,366	28,270	1,360	78,794	—	78,794
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	35,051	57	392	—	35,501	(35,501)	—
計	57,848	26,423	28,663	1,360	114,296	(35,501)	78,794
営 業 費 用	51,037	25,118	25,822	1,249	103,227	(34,418)	68,808
営 業 利 益	6,810	1,305	2,841	111	11,068	(1,082)	9,986

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米：米国、カナダ

欧州：イタリア、イギリス、ドイツ、ベルギー、デンマーク、スペイン

豪州：オーストラリア

【海外売上高】

(単位：百万円)

前第3四半期 (平成19. 4. 1 ~ 平成19. 12. 31)				
	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高	25,081	30,150	11,654	66,887
II 連結売上高				78,794
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	31.8	38.3	14.8	84.9

(注)1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国又は地域

北 米：米国、カナダ

欧 州：イタリア、イギリス、ドイツ、フランス、ベルギー、デンマーク、スペイン

その他：東南アジア、中南米、豪州

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。